

第32回 日本交通医学工学研究会 学術総会（オンライン）のご案内



拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和5年9月18日（月・祝）開催の第32回日本交通医学工学研究会学術総会は、昨年に引き続きオンラインにて開催させていただきます。

皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

敬 具

記

主 題： 自動車から得られる情報・データの活用

会 期： 令和5年9月18日（月・祝）10:00～17:00

会 長： 本会理事 清水 隆仁

（東京海上日動火災保険株式会社 名古屋損害サービス第一部長）

開催形式： Zoom ウェビナー

1. Zoomのご使用にあたって

・本学術総会はZoomアプリケーションをインストールすることによって参加できます。

*Zoomアプリを使用せず、直接ブラウザからミーティングに入ると、一部の機能が使用できないことがあります。

2. 参加に必要なもの

・デバイス（パソコン、スマートフォン、タブレットなど）

・インターネット環境

・招待状（ウェビナーID、パスコード）・・・参加申し込み及び参加費振込をされた方に別途メールにてお送り致します。

*参加の際に必要なWi-Fi環境、通信料等は、参加者の自己負担になります。

*できる限り通信状況のよい環境や機器(PC推奨)を利用されることをお勧めいたします。

3. 参加方法

・参加申し込みならびに参加費振込をされた方のメールアドレスへ、ウェビナーの招待状を9月上旬に事務局からお送りいたします。

・招待状を受取りましたら**必ず事前登録**をお願いいたします。

事前登録をして、承認された方のみ参加できます。（事前登録の方法については、申し込みをされた方に詳細をお知らせいたしますので、そちらをご参照ください。）

以上

◆お申し込み・手続きのご案内

賛助会社の会員の方は各担当者までお申し込み下さい。また個人会員の方は氏名、連絡先、TEL、FAX、(E-MAIL)をご記入の上、ハガキ・FAX または E-MAIL にて下記宛にお申し込み下さい。お申し込みの方には、後日、抄録集と振込用紙をお送り致します。なお当日のキャンセルはお受けいたしかねますのでご容赦下さい。

締切日：8月31日（木）

費 用：学術総会費 10,000 円（正会員年会費 5,000 円、参加費 5,000 円）

（お振込みは9月8日（金）までにご利用します。）

宛先 〒460-0008 名古屋市中区栄 1-7-20-5B 日本交通医学工学研究会

TEL:052-222-4811 FAX:052-222-4812

E-MAIL:info@jatme.jp 【HP】https://www.jatme.jp

第32回 日本交通医学工学研究会 学術総会のプログラム

主 題：自動車から得られる情報・データの活用

会 期：令和5年9月18日（月・祝）10:00～17:00

会 長：本会理事 清水 隆仁

（東京海上日動火災保険株式会社 名古屋損害サービス第一部長）

開催形式：ZOOM ウェビナー

◆開会・挨拶 (10:00～10:20)

◆シンポジウムA：自動車から得られる情報・データと交通安全予防・損害軽減への取組 (10:20～12:05)

A-1 コネクティッドカーを用いた車両データ収集の仕組みと
データ活用サービス事例について (35分)
奥 雄介 トヨタ自動車株式会社
バリューチェーン基盤開発部 部長 ※

A-2 ドライブレコーダを活用した不安全行動の抽出と抑止への挑戦 (35分)
小竹 元基 東京工業大学 工学院 機械系 教授

A-3 ドライブレコーダから明らかになった
トラックドライバーのマイクロスリープの実態と事故の特徴 (35分)
熊谷 元 広島大学 大学院医系科学研究科睡眠医学講座
寄附講座准教授
塩見 利明 広島大学 大学院医系科学研究科睡眠医学講座 寄附講座教授

◆パネルディスカッションA (12:05～12:30)

◆休憩 (12:30～13:40)

◆特別講演 保険金不正請求疑義事案に対峙する損害保険会社の社会的意義 (13:40～14:30)
諸井 秀明 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 損害サービス業務部
第一線サポートグループ 担当部長

◆コーヒーブレイク (14:30～14:45)

◆シンポジウムB：自動車から得られる情報・データの更なる活用の可能性と課題 (14:45～16:30)

B-1 ドライブレコーダを活用した事故対応の進化 (35分)
伊東 健 東京海上日動火災保険株式会社 個人商品業務部
自動車グループ マネージャー

B-2 ドライバー状態推定のための生体情報センシング開発 (35分)
～ステアリング電極を通じた心電図波形計測の取組み～
神谷 直城 株式会社東海理化 技術開発センター
先行開発部 第1先行開発室 室長

B-3 自動車を通じて得られる個人情報に関する規制 (35分)
～利活用のための実務上の留意点～
田中 浩之 森・濱田松本法律事務所 パートナー弁護士
慶應義塾大学大学院法学研究科特任教授（非常勤）

◆パネルディスカッションB (16:30～16:55)

◆閉会 (16:55～17:00)

※2023年6月より部署・役職が変更になっております

◆オンライン講演に関して◆

《本学術総会における Zoom ウェビナーについて》

- ・本研究会事務局及び講演者が「ホスト」または「パネリスト」となり、画像と音声を参加者全員に共有する、オンライン講演になります。
- ・参加者の皆様は「視聴者」になり、ご自身の画面や音声は全体に共有されません。
- ・本学術総会の質疑応答やパネルディスカッション時の質問は、チャット機能で行います。
- ・パネルディスカッションの時間内にお答えできなかった質問は、後日質問者様へ事務局より回答をご案内します。
- ・いただいたご質問は、学術総会終了後に発行する講演集に掲載させていただきます。

《遵守事項》

- ・本学術総会に関する録音・録画・撮影（スクリーンショットなど）および、それらの転用や SNS、YouTube などへの掲載は一切禁止しています。
- ・本研究会から配信された総会参加用のアクセス情報の他者への閲覧や譲渡、および SNS を含めインターネット上の掲載を禁止しています。また、本研究会からの正規の手続以外の方法によってアクセス情報を入手した方は参加することはできません。

《免責事項》

- ・ご参加中や接続時に不具合等が生じても Zoom 利用における技術的なサポートは本研究会で対応することはできません。
- ・ネットワーク機器・回線等の故障等によりサービスの中断・遅延が発生し、ご参加できなかった場合において本研究会は参加登録費の返金等をいたしません。
- ・ネットワーク機器・回線等の故障等によりサービスの中断・遅延が発生し、ご参加できなかったことに派生して損害が生じた場合において本研究会は一切の責任を負いません。

以上